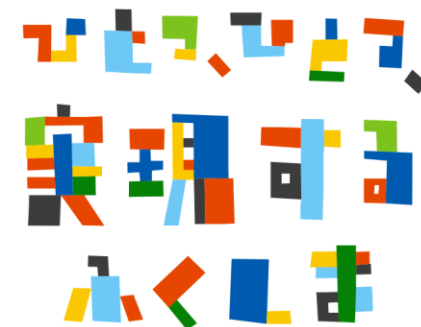


福島県の 航空宇宙関連 人材育成

福島県産業人材育成課





REAL SKY プロジェクト

福島県の産業人材育成の充実を目的に
福島県とエアレースパイロット室屋義秀氏が代表を務める
株式会社パスファインダーが
2020年3月に創造的産業人材育成連携協定を締結。
これを基に始動したのがREAL SKY プロジェクトです。

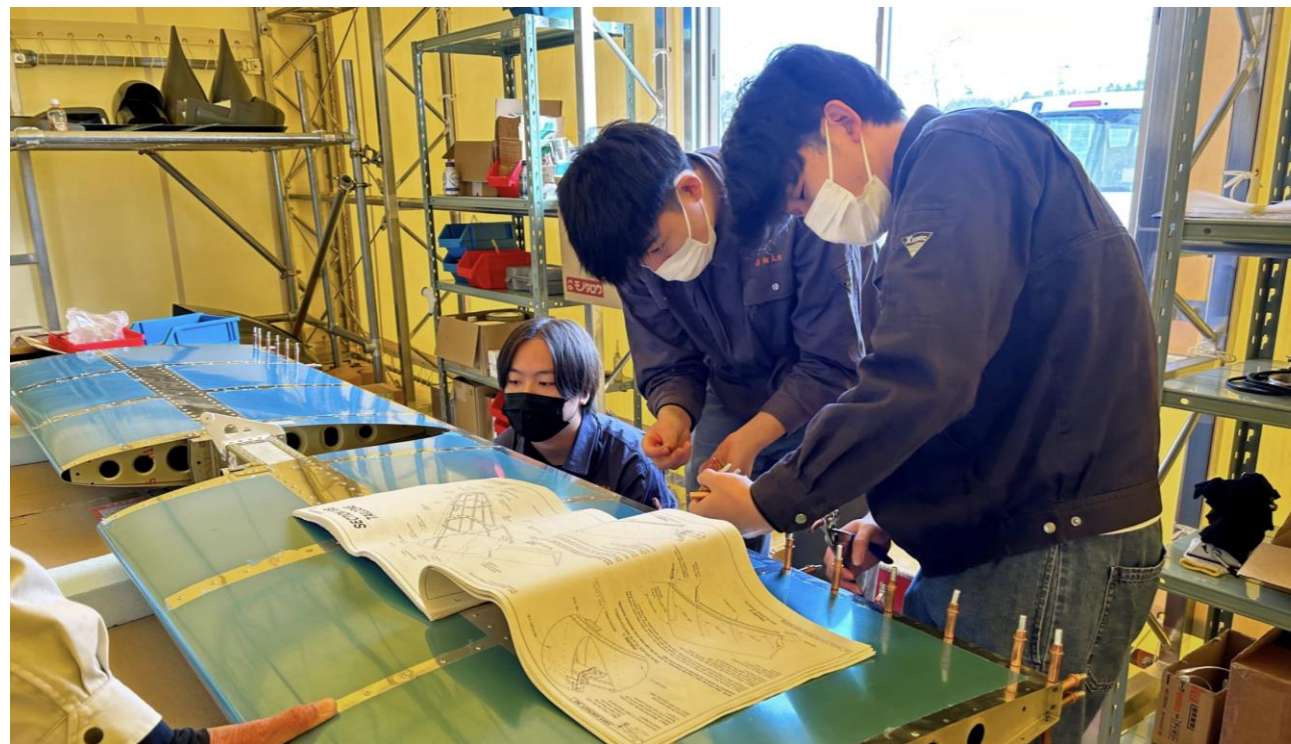
エアレース機パーツの設計・製作

2020年6月より、福島県立テクノアカデミーの学生がエアレース機のエンジン吸気用部品「インテークマニホールド」の新形状開発・製造に取り組みました。そして、2021年6月、学生たちの手で完成した部品を実際のエアレース機に搭載し、飛行試験を実施。現行品と同等の性能を達成することに成功しました。



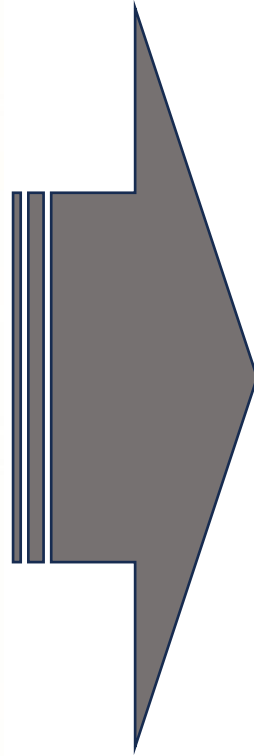
LSA（軽量飛行機）製作プロジェクト

REAL SKY プロジェクトの第2弾では、次世代航空産業に必要な技術を習得するため、軽量飛行機（LSA）の製作に取り組みました。学生たちは、航空機の構造や各パーツの役割、製造方法、品質管理について学びながら、福島県内の企業や関連団体と連携し、3年がかりで機体を完成させました。



REAL SKY
PROJECT





REAL SKYプロジェクトは、エアロスペース人材育成事業として
福島県の次世代航空・宇宙産業の発展を支え、
未来の技術者を育成するための取組を継続します。

今後の取り組み 1

①完成した軽量飛行機の利活用を促進



大阪・関西万博展示
R7.7.19

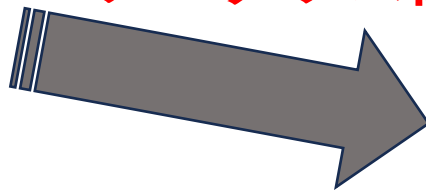
今後の取り組み 2

②宇宙関連機器製造技能者育成プログラム開発

内閣府が示した宇宙スキル標準

産業全体でロケットや人工衛星に関わる人的基盤の強化を図るため、ロケットや人工衛星の研究・設計・開発・製造・打上げ・運用・デザイン・提供等の従事者が身につけるべき「宇宙スキル標準」として定義した。（令和7年2月）

スキル習得のための
プログラム開発



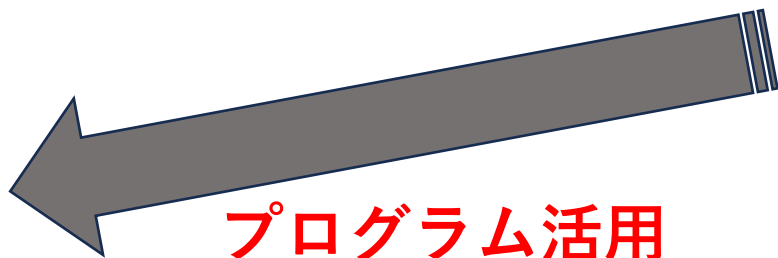
人材育成プログラム

1 DAY	
1) 材料の理解	
2) 工具の理解	
- 工具材料	
- 工具形状	
3) ○○○○	
- ○○○○	
- ○○○○	
2 DAY	
1) 加工実習	
2) 測定	
3) ○○○○	
4) 到達度試験	

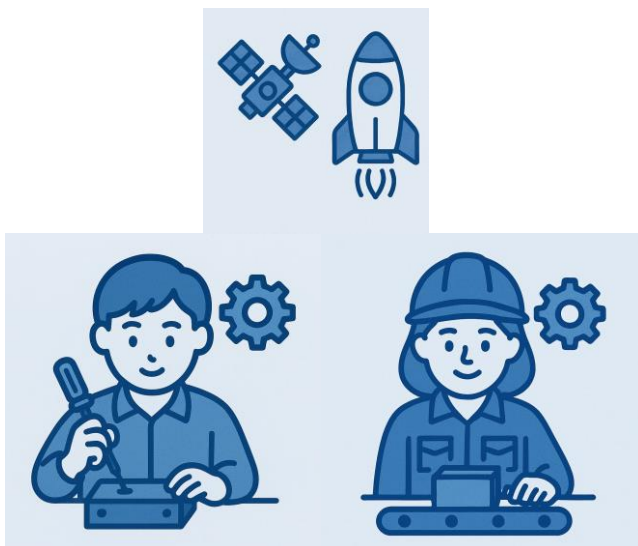


動画教材など

カリキュラム



プログラム活用



テクノ学生 製造業在職者

宇宙機製作スキル向上

今後の取り組み 3

①企業向けセミナーの開催

○1回目 7月25日に福島市と連携して実施済み

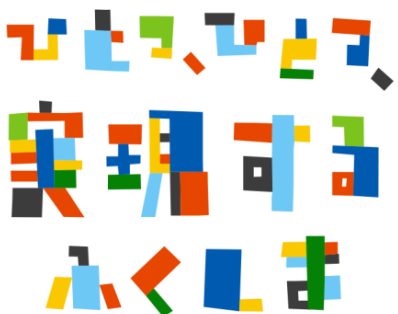
○2回目 企画中(年度内実施)



②若年者セミナー・イベントの開催

○11月1日 福島ロケットチャレンジ2025(ふくしまスカイパーク)

○11月21日、22日 ロボット航空宇宙フェスタにて特別授業実施予定
(21日／高校生対象、22日／小中学生対象)



③R8に向けたセミナーの企画

今年度に完成させた技能者育成プログラムを活用した
企業向けセミナーを次年度に開催予定